

# GOO 身近な ふくしの情報お届け便

社協だより

7 2025年  
月号

[第434号]



特集

## わたし発! ひろがる笑顔と地域づくり



# わたし発!ひろがる笑顔と地域づくり

『「やってみたい」「こう生きていきたい」を形にできること』は、生きるチカラの原動力のひとつ！  
今月号は、「認知症のある人」の「やってみたい」に、多くの方が共感し、その思いが広がっていく。そんな居場所(お出かけボランティア活動)を取材しました。

## 大切なわたし

### 今までのわたし

- 出かけることが大好き
- 趣味も、歴史や読書、お花をみたり、ガーデニング…時間が足りないくらい(-;-)
- 家庭での役割も頑張った



### 認知症のあるわたし

もの忘れが進んで、顔や名前も覚えられない。約束も守れなくなって出かけることが減ってきた



### 認知症サポーター・キャラバンメイト※

ご本人やご家族の力になりたいけど、どんなサポートがいいんだろう



## 「やってみたい」を支え合えるチーム

### 認知症サポーター・キャラバンメイト

お出かけ会  
やってみよう!



ウッディ地域包括支援センター主催の認知症サポーター・キャラバンメイト交流会で、認知症のある人の声に

「何ができるか」を議論

みんなの「やってみたい」を出し合い、実現できる場として継続。ご本人とご家族、サポーターも少しずつ増え、楽しめる仲間が増えてきました。

認知症に対する理解があり、「さりげなく支え合える場」として、初めて参加する皆さんにも居心地のよい場所となっています。



### ※認知症サポーター・キャラバンメイト

認知症について正しく理解し、認知症の人やその家族を温かく見守る応援者＝認知症サポーターは、全国で16,216,001人、三田市では14,147人いらっしゃいます(令和7年3月末時点)。認知症サポーター養成講座の講師役を担うボランティアさんがキャラバンメイトです。



## チームの皆さんの声

### 認知症の人ご本人

『お出かけは楽しみ。忘れないかなという心配も「明日ですよー」と前日の声かけもいただき、安心です』

### ご家族

「いつもは夫婦で出かけているので他の方と話す機会も減っています。お出かけ会で久しぶりに出会った方もあり、貴重な交流の場です。家族も気分転換できるので私も楽しんでいます。」

### 【専門職】地域包括支援センター・地域福祉支援員

『病気や障害などで、「〇〇したい」をあきらめるのではなく、想いが実現できる機会を、皆さんと増やしていければ』  
「いろいろな事情があっても受け止めて支えてくれるサポーターが少しずつ増えています!!」



### 認知症サポーター

『継続の秘訣は、ずばり「自分も楽しむ」。活動で生まれた“?”はご本人や地域包括さんにお聞きしながら一緒に考えるようにしています』

「自分も、将来こんな風にサポートしてもらえたらいいなと思っています」



### 【企業】阪急オアシス えるむプラザ店様

何より大切なお出かけ前のお買い物♪  
「介護の大変さは自分ごとでもあります。元気を届けられたら」との思いで“スローショッピング☆”の機会づくりにご協力いただいています。



## 「自分が楽しむ」× たくさん = 元気な地域づくり

「やってみたい」「こう生きていきたい」の願いに共感し、サポートする人々の輪が広がっていく取り組みをお伝えしました。最初は一人の声。たくさんの笑顔～共生の地域づくりにつながることで、「支える/支えられる」が「支え合えるチーム」になっていくことが伝われば幸いです。

今回は「認知症のある人」を紹介しました。このような一人ひとりの困りごとを地域の皆さんと解決できるように取り組みます。

「もう少し知りたい!」「私の「やってみたい」を形にするには?」  
「何かできることをしたい」など、ぜひお問い合わせください。  
お住まいの地区やご希望の内容にあわせて、活動や相談先をご紹介します。



### 【特集問合せ先】ウッディ地域包括支援センター

TEL:079-553-1077 Eメール:woody-s@sanda-shakyo.or.jp

市内6か所の地域包括支援センターの情報は  
こちら▶



### ☆スローショッピング

「うまく商品が選べない」、「レジでお金の支払いに戸惑う」そんな不安を持たれることの多い認知症のある人たちが自分のペースで買い物ができる機会を作る取り組みで、全国に広がっています。



# 地域内での「気に 「あれやりたい」「何かしたい!」の声を



地域福祉活動に取り組まれている組織、住民の方の想い・活動によって、各地域  
地域福祉支援員は、「どんな地域だったら自分らしく安心して暮らすことができ  
ここでは、皆さんの声(想い)から生まれている、新たなつながりと支援員のか

広野・本庄地区担当の地域福祉支援員(写真 左)  
広野地区ふれあい活動推進協議会(以下ふれ協)  
会長 小西さんより

“みんな”が  
つながる機会が  
増えますね!



今年度「ほっこり広野」\*1で、フードドライブ\*\*2を実施でき  
ないかと考えている。集まった食材は、広野地区内の  
対象者を中心に寄付したいけど、できるのかな。

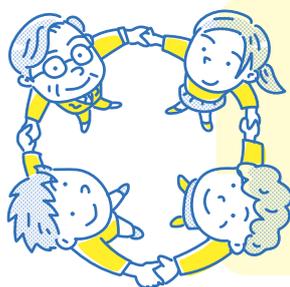
フードドライブの取り組みをきっかけに、色んな方  
が「ほっこり広野」へふらっと遊びに来て、より元気  
になってもらえたらうれしい。



“みんな”が  
ワクワク楽しいと思う  
時間じゃないとね!

との想いを伺いました。

集まった食材は…7月中旬に実施予定  
の「さっちゃんのまごころお福分けネッ  
トワーク事業」に併せて、広野地区内の  
ひとり親世帯等へお渡しする予定です。



広野地区ふれあい活動推進協議会では、令和7年度、  
を活動方針に定められています。\*3

この取り組みを  
通して…

「ほっこり広野」に参加  
深まり、生活の困りごと  
ふれ協活動者、企業・事  
の地域づくりを進めて



「ほっこり広野」でのフードドライブが  
実現! 乾麺、調味料、お菓子など計  
35点の食材寄付が集まりました。

6月3日(火)のほっこり広野  
は計54名参加。

子どもから高齢者、「障害  
児者デイサービス だんだ  
ん」や「就労継続支援B型・  
生活介護事業所 わかくさ  
のぞみ」の皆さんも参加  
され、ワイワイガヤガヤ  
とにぎわっていました。



\*1…広野地区ふれ協が主催している居場所づくり。広野市民センター(上井沢 28-1)にて、毎月第1火曜日  
10時~15時開催。

\*2…家庭で余っている食品をゴミにせず、必要とする世帯に配布する活動です。

\*3…年齢、性別、国籍、障害の有無などにかかわらず、互いの多様性に理解を深め、認め合い、地域の一  
員として大切に合える“心豊かな”地域づくりを進めます。

# なる…「どうしよう」

## “地域福祉支援員”にお聞かせください!

で安心な地域づくりが進められています。  
るのか」を皆さんと一緒に考え、ともに“ふくし”の地域づくりを進めています。  
かわりをご紹介します。



- ・実現に向けて、広野地区の中に、どのような支援者、対象者がいるか小西さんと情報交換。
- ・案内チラシの内容を一緒に考え、農家さんにも積極的に寄付を呼び掛けることとなりました。



- ・ひとり親世帯や生活困窮世帯とつながりがある、社協「多世代交流係」[相談支援係]の職員へ取り組み内容を相談。
- ・寄付をいただいた後の流れを確認し、支援者の想い、社協の動きを小西さんに共有。

新たに“多様性を認め合う心豊かで安心な場づくり”  
するきっかけが増え、多様な住民同士のつながりが  
を出せる場や、自立につながる機会を作りたい。  
業所、地域福祉支援員等が協働し住民主体の“ふくし”  
います。

今年度のふれ協事業へ参画いただけるよう、地区内の  
企業、福祉事業所へ一緒に訪問。

フードドライブを始めるのだけど、  
協力いただけることがあればう  
れしい。  
それに関係なく休憩時間、気分  
転換でほっこり広野にコーヒー  
飲みに来てよ。



広野地区内にある企業として、地  
域の皆さんと一緒にできることを  
考えています。  
フードドライブも、フリーズドライ  
の商品でご協力できることありま  
したら、ぜひよろしくお願ひします。

▲右: (株)コスモス食品 イベントディレクター 稲毛さん  
左: 広野地区ふれ協会長 小西さん

三田市社協 地域福祉系の「LINE 公式アカウント」へぜひご登録ください♪  
地域福祉活動に関する情報や、研修会・交流会のご案内をしています。



【記事問合せ先】広野本庄地域福祉支援室  
〒669-1316 三田市上井沢28-1 広野市民センター内  
TEL:079-560-5822 FAX:079-560-5823  
Eメール:h-chiiki@sanda-shakyo.or.jp



地域福祉支援室は市内  
6か所にあります。  
お近くの地域福祉支援  
室の連絡先はこちら♪



# ボランティア活動センター

ボランティア活動センターでは、ボランティアをしたい人や団体と、既存の制度では解決できないニーズをつないだり(コーディネートする)、活動先・依頼先の紹介はもちろん、グループ運営についての相談支援やボランティアにかかわる様々な情報提供も行っています。

人の話を聞くのは好きだし  
話し相手のボランティアを  
してみようかな。



ボランティアコーディネーター

ひとり暮らしで、外出もなかなか  
できない。誰か話し相手になっ  
てくれる人はいないかな。

ボランティア活動センターでは、ボランティア活動をしたい人、頼みたい人の橋渡しをしています。お気軽に相談ください。

【問合せ先】三田市ボランティア活動センター(総合福祉保健センター内)

TEL 079-564-0410 FAX 079-559-5945 Eメール vcen@sanda-shakyo.or.jp

開所日 年末年始・日曜日を除く 月～金曜日 9時～17時30分 土曜日・祝日9時～17時

## 身近にできる!「収集ボランティア」

子どもからシニア世代の方まで、誰でも簡単に始められる「収集ボランティア」があります。総合福祉保健センター内で受付できるものと、収集物の仕分け作業のボランティア活動をご紹介します。

### 受付できる物

#### ・古切手

障害についての理解促進等のために

集まった古切手は、ボランティアグループ「雉子の会」の皆さんが仕分け作業をし、「誕生日ありがとう運動本部」へ送付します。

アルバムやしおりに加工して外国の方へのお土産などとして販売され、その売上金は障害の理解を促す啓発活動などに活用されます。

#### 仕分けがしやすくなる収集のポイント!

封筒やハガキからはがさずに、1cmほど余白を残して、消印が残るようはさみで切り取ってください。

#### ・ベルマーク

学校の教材の購入や、  
発展途上国の子どもの支援

### 「雉子の会」

お喋りしながら、一緒に古切手の仕分け作業の活動をしませんか。



日時 毎月第2・第4水曜日午前10時～12時

場所 総合福祉保健センター 1階  
活動者交流ひろば

持ち物 手に馴染まれたはさみ



この記事で紹介したものに関する問合せは、ボランティア活動センター、各地域福祉支援室の窓口(P5参照)まで!

# 「善意銀行」

善意の気持ちをお繋ぎします！



善意銀行とは、みなさまから善意の寄付(金銭や物品)をお預かりし、必要とされている方々や福祉事業等へ払い出しを行う「善意の橋渡し」のしくみです。



## いろいろな善意をお預かりします

### 【金銭預託】

- 生活の中で生まれた善意を金銭にかえて  
例) チャリティバザー、イベントの収益金の一部を…など
- 不要になった入れ歯を回収ボックスに入れていただくことで、三田の福祉につながります。(三田市総合福祉保健センター1階ロビー)  
※善意銀行への金銭預託は、寄付金控除の対象となります。

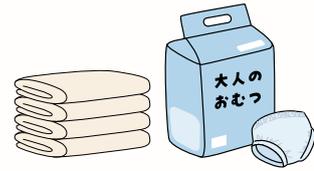


### 【善意の箱】

多くの企業・店舗の窓口や、イベント実施時などに、「善意の箱」の設置にご協力をいただいています。「善意の箱」を置くことで善意銀行を市民のみなさまに知っていただき、福祉の啓発にも役立っています。現在、市内約90か所に設置していただいています。  
※設置にご協力いただける施設・事業所・団体の皆さまを随時募集中！(イベント時のみの設置も大歓迎！)

### 【物品預託】

新品(未使用)のタオル・肌着・ふきとり布・未開封の紙おむつ等介護用品など  
※お預かりできないものもありますので、事前にお問い合わせください。



【問合せ先】社会福祉法人 三田市社会福祉協議会 総務課  
〒669-1514 兵庫県三田市川除675 三田市総合福祉保健センター内  
TEL:079-559-5940 FAX:079-559-5704



## 🍷 温かい善意ありがとうございました。(4月1日～5月31日分)【三田市善意銀行】 敬称略

| 日付   | 金額・物品     | 預託者名               | 備考 |
|------|-----------|--------------------|----|
| 4.1  | 5,000円    | フラワー地域福祉支援室設置の善意の箱 |    |
| 4.2  | 10,000円   | 匿名                 |    |
| 4.3  | 796円      | モフ                 |    |
| 4.5  | 2,000円    | 2024.1.1           |    |
| 4.7  | 15,557円   | 匿名                 |    |
| 4.7  | 1,000円    | 三宅                 |    |
| 4.11 | 紙おむつ、お尻ふき | 匿名                 |    |
| 4.14 | 5,756円    | 介護タクシーたなごころ        |    |
| 4.21 | 4,249円    | 秋葉クラブ              |    |
| 4.21 | 10,000円   | 有限会社エコ・フィールド       |    |
| 4.24 | 1,000円    | 彩(いろどり)            |    |
| 4.28 | 3,000円    | 巖左門                |    |

| 日付   | 金額・物品             | 預託者名               | 備考                  |
|------|-------------------|--------------------|---------------------|
| 4.30 | 300,000円          | 宮成英樹               | 亡き妻の満中陰として          |
| 5.1  | 5,000円            | フラワー地域福祉支援室設置の善意の箱 |                     |
| 5.5  | 2,000円            | 2024.1.1           |                     |
| 5.14 | トレーニングウェア         | 永田光司               |                     |
| 5.20 | 1,000円            | 三宅                 |                     |
| 5.22 | 4,706円            | 藍市民センター設置の善意の箱     |                     |
| 5.22 | 三田市指定ゴミ袋          | 匿名                 |                     |
| 5.23 | 肌着                | 匿名                 |                     |
| 5.26 | 10,000円           | 有限会社エコ・フィールド       |                     |
| 5.27 | 500円              | 匿名                 | さんだ防災リーダーの会って知ってます？ |
| 5.28 | 3,000円            | 中村主水               |                     |
| 5.30 | 未使用の切手<br>7,426円分 | 匿名                 |                     |



Eメール [info@sanda-shakyo.or.jp](mailto:info@sanda-shakyo.or.jp)  
 ホームページ <http://www.sanda-shakyo.or.jp/>  
三田市社会福祉協議会が保有している個人情報等は、当会個人情報保護規程に基づき、適切に管理し、無断で外部に提供することはありません。



〒669-1514 兵庫県三田市川除9-5番地 三田市総合福祉保健センター内  
 おかけ間違いにご注意ください。  
 079-559-5940 FAX 079-559-5704



## 高齢者デイサービス 介助員 (パート職員)

### 仕事内容

介助員(デイサービスからご利用者宅へお迎えの車輻に添乗し乗降の介助、入浴介助、食事介助、レクリエーション等)

\*送迎車運転はありません。  
車通勤可(条件有)



### 給与

1,100円

### 資格

介護福祉士あるいは初任者研修修了以上希望

\*賞与・介護福祉士加算あり。

### 勤務日

月～土(祝日含む)のうち週3～5日

### 備考

雇用期間の定めあり(令和8年3月31日まで、原則更新)65歳が契約最終年度

## ふだんの暮らしをしあわせに 介護サービスセンター 職員募集

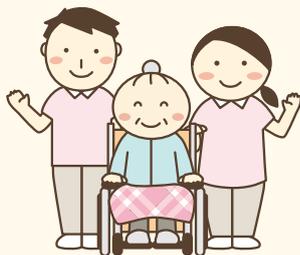
### 皆さんへのPR!

#### ●ひとりにさせません

新任研修など、「資格はあるけど…実務は不安」「プランクがあるけど…」という方も安心!

#### ●ライフイベント両立応援!

時間休は導入済! 男性の育児休業、介護休業を取得する職員もあり、長期勤務を法人あげてサポートします!



## ホームヘルパー (登録職員)

### 仕事内容

高齢者・障害者の居宅に訪問し、身体介助・生活介助を行っていただきます。働きたい曜日・時間に合わせた仕事が可能です。

7時～22時の中で1時間以上週1日から都合のいい時間を登録

### 給与

1,300円～  
(交通費別途支給・土日勤務手当あり)

### 資格

介護福祉士あるいは初任者研修修了以上

\*賞与・介護福祉士加算あり。  
(別途)



### 備考

雇用期間の定めあり  
(令和8年3月31日まで、原則更新)  
70歳が契約最終年度

## 【問合せ・提出先】社会福祉法人 三田市社会福祉協議会

〒669-1514 三田市川除675 三田市総合福祉保健センター内 TEL:079-559-5940

\*履歴書・資格書の写しを持参・郵送ください。面接日時をご案内します。

採用終了次第締切ります

社協の介護  
サービスリーフレットが  
リニューアル!

詳細はこちら→



## 補聴器相談(予約不要)

月1回 第3水曜日に開催 ※祝日除く  
7月16日(水)、8月20日(水) 10時～12時

【連絡先】三田市総合福祉保健センター受付  
TEL 079-559-5700 ※9時～17時

## 福祉の法律相談会(予約制 1週間前まで)

月2回 第1・3木曜日に開催 ※1回あたり45分 ※祝日除く  
7月 3日(木)、8月 7日(木)13時15分～16時 弁護士・社会福祉士 など  
7月17日(木)、8月21日(木)13時15分～16時 司法書士・社会福祉士 など

【連絡先】三田市権利擁護・成年後見支援センター  
TEL 079-550-9004 ※9時～17時

## 社協会費にご協力いただいた皆さまをご紹介します (令和7年4月1日～5月31日)(敬称略)

【一般会費】ルネ三田駅前ハートシティ管理組合コミュニティ部 【賛助会費】堀博、丹羽建蔵、三戸静香、匿名1名

## 三田市総合福祉保健 センターからのお知らせ

令和7年7月1日(火)より、総合案内の受付時間を変更します。

●変更後の受付時間 【平日】9時～17時30分 【土日祝】9時～17時  
使用日当日の申請及び使用料の納付は、受付業務時間内をお願いします。

## さんだファミリーサポートセンター体験保育「ドレミ」

ファミリーサポートセンターの協力会員に子どもを預けてみませんか? リフレッシュしたい方、入会登録を検討されている方など、気軽にご参加ください。



日時 7月23日(水)10時～12時 場所 三田市総合福祉保健センター 第1・2会議室 定員 6名  
 料金 子ども1名につき500円 対象 [保護者]市内在住、在勤の方、[子ども]6か月から就園前の子ども  
 申込方法 7月16日(水)までに、保護者、子どもの名前と年齢、住所、電話番号を明記し  
 FAXまたはEメール(FAX:079-562-8424 Eメール:famisapo@sanda-shakyo.or.jp)

問合せ先 さんだファミリーサポートセンター TEL:079-559-8996